

# これまでの活動内容



コザ高校の前で毎朝渋滞が起こることを問題として、それを改善するためにさまざまな取り組みを行いました。

## 実証までの手順

### 1. 話し合い活動

#### 目的

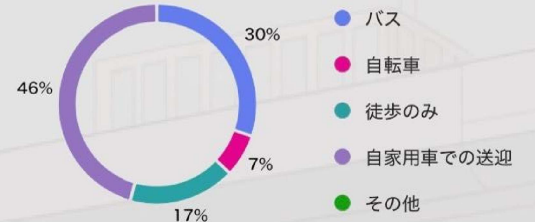
- ・なぜ徒歩や自転車またはバスを利用しないのかを知る
- ・公共交通に対する問題点を共有し、改善を目指す

#### 考えられた問題点

- ・自家用車による渋滞がバスの定時性を損ない、その不便さがさらなる車への依存を生むという「負のスパイラル」が、公共交通の衰退を招いている。

#### 改善策

- ・自家用車を使用することで渋滞を招いているため、徒歩や自転車またはバスを利用するよう呼びかける。
- ・実際に通学する生徒たちの通学時の問題点や不便な点などの意見を広く集める。



実証前に最もよく使われていた通学手段

### 2. 実証メニュー ※2年生が対象

- ・自家用車を使わずに、徒歩や自転車、バスなどの公共交通機関の利用
- ・通学で気づいたことや感じたこと、要望などをLINEのアンケートに投稿
- ・渋滞を避けるため、時間をずらした早朝通学

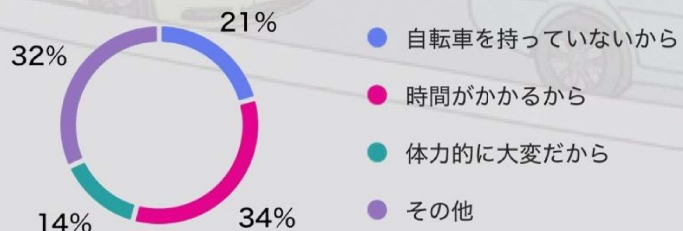
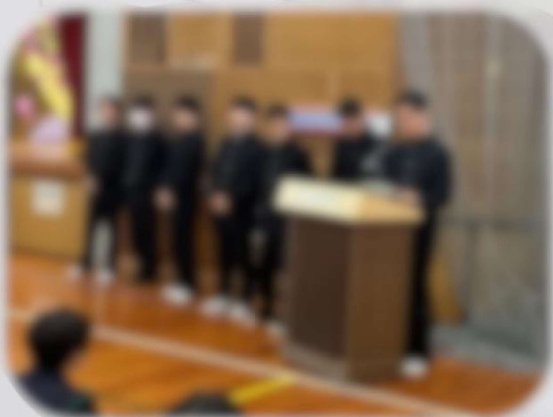
### 3. 実証後アンケート結果

#### 活動に対する評価

- ・今回、この活動を通して初めて徒歩通学をしたが朝から運動出来て気分を良くすることができた上に親の負担を軽減することができたので、これからも続けていきたい。
- ・バスを利用することで親の負担を減らし、早めに登校するように意識できるようになった。

#### 生徒たちからの意見

- ・バスの利用者が増えることでバスが混み、乗車拒否されることがある。
- ・早朝に徒歩通学をしてみて、車が多いから曲がり角や横断歩道を渡るとき、急に来る車が怖かった。



【徒歩・自転車の活用】が難しかった理由



# あなたの選択で 渋滞が起きています

## お願い

- ・自家用車を使わず**徒歩**や**自転車**、**バス**などの公共交通機関の利用
- ・渋滞を避けるため、時間をずらした**早朝通学**
- ・通学で気づいたことや感じたこと、要望などをLINEのアンケートに投稿

## 目的

- ・学校周辺の交通集中を解消し、より危険の少ない、快適な通学を実現するため

## バス通学の メリット

- ・燃料節約で**環境問題緩和**や**歳出減少**
- ・渋滞による**交通事故減少**
- ・渋滞緩和

## 自動車通学

### で考えられるデメリット

- ・路上駐車が増え、**近隣住民の移動が困難**になるなどの公害
- ・保護者の負担が増え、**余暇時間の確保が困難**になる

# まずは**一歩**。

終了日

開始日

1/7 ~ 1/29

LINE QR



歩く気ゼロ？  
車じゃない  
なならバスに乗れ。  
今日から始める、交通改善の一歩。



## クラス投稿数ランキング

- 1位：2年2組 91件
- 2位：2年3組 78件
- 3位：2年6組 20件
- 4位：2年7組 19件
- 5位：2年1組 14件

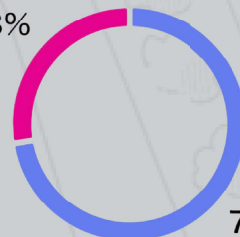
※2年生が対象



## 【バス利用】

## 【徒歩・自転車の活用】に取り組んだ割合

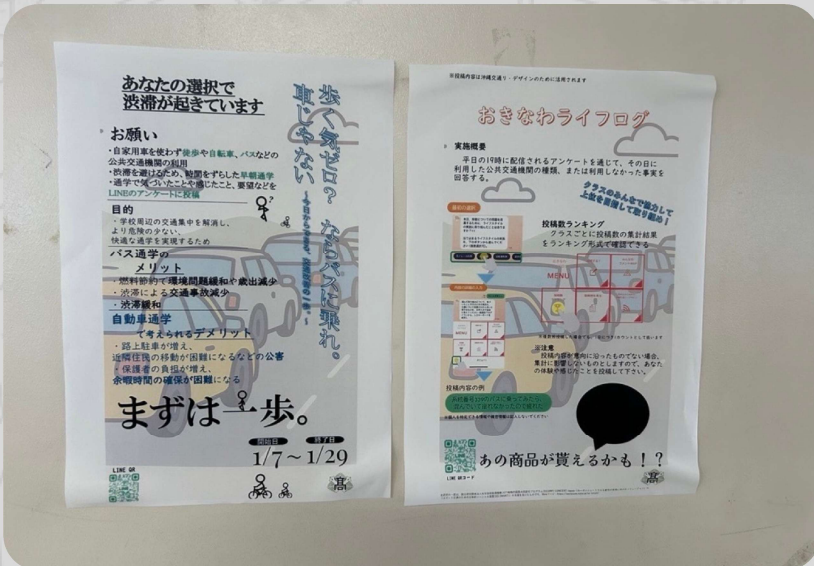
28%



72%

● 取り組んだ

● 取り組まなかった





# アンケート結果

沖縄県立コザ高等学校

## 実証の感想

自動車を減らすための取り組みとして良かったと思うし、バスを利用してのメリットもみられることもできたので少しは自動車登校は減るんじゃないかなと思った。

最近の朝の通学で、なかなか時間がかかって遅刻しそうになったり、バス乗ることができなかったが、自分でベストな時間帯のバスを見つけて乗ることができると、遅刻の心配やストレスにもだいぶ余裕ができた。これからも、朝の取り組みでできるだけバス通学を心がけようと思った。

朝の時間を有効的に使うことができるようになり、心に余裕ができた。遅刻の心配がなく、渋滞に巻き込まれるストレスが減りました。

朝の時間に対するルーズさを実感したのとそれらを改善するとその1日の充実度合いが段違いだと分かった。

バスや徒歩通学はできなかったけど早朝通学をして車も少なく時間に追われずに來れたのでこれからも早朝通学したいなと思いました。

早朝通学は朝起きるのが大変だし、早く起きる分睡眠時間も減ってしまうから自分には合っていないなと思った。

実証前は朝早く起きれなくて親に送迎をお願いしてばかりでしたが、実証実験中は「私が送迎をしてもらうことで親にも負担がかかり、交通渋滞にもつながるからそれにより、もしかしたら学校や職場に遅刻してしまう人がいるんだ」と考えることができました。

バス通学のほうが交通渋滞など環境に影響が出ないかもしれないけど時間の面や金銭の面を考慮すると保護者送迎のほうがいいのか？と思うこともあった。

日々誰かがこの活動に協力していたのかなと思うとすごいと感じた。入学初期からバスを利用している身からして、交通混雑の軽減に焦点をあて、バス利用で渋滞を緩和させようとするのはすごいと感じたが、バス利用者が増えてバス内が混雑すると、人を乗らせ切れず次の便を待つ必要もあったりするので、その辺の塩梅が難しいのかなと感じた。

